

茨城新聞 2018年8月17日付け24面に平成30年度教育課題に対応するためのリーダー養成研修講座の様子が掲載されました

## 水戸ヤクルト社長 教員リーダー研修

笠間で講演

中堅教員を対象としたリーダー養成研修講座が16日、笠間市平町の県教育研修センターで開かれ、県教育委員で水戸ヤクルト販売社長の内藤学氏が講演し、教職経験10年以上の公立小中学校教員約70人が熱心に耳を傾けた。同講座は資質の向上を目的に、30～40代

中堅教員を対象にしたリーダー養成研修講座。笠間市平町



の中堅教員を中心に講義や演習などに取り組んでいる。

内藤氏は経営者としての体験談を交え、「どっとう学校にしたいか、どっとう子どもを育てたいか、明確なビジョンと個々の強い信条を持つことが大事」と強調。さまざまな教育課題に対応するため、リーダーとして求められる資質の一つ

にコミュニケーション能力を挙げ、「コミュニケーションの源泉は情熱。教育は子どもと教師の魂と魂のぶつかり合い。熱い思いは人を動かす」と述べた。